

発 言 通 告 書

令和2年9月10日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 丹生谷 利 和

次のとおり通告します。

発言順位	3	受領日時	9月 10日 午前 9時 55分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式		発言時間	約 25 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長	・公営企業管理者

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	総合窓口センターのワンストップサービスについて	(1)民間委託するのはどの業務か。 また、どのような準備をして取り組むのか。 (2)本市のワンストップサービスをレガシーと捉えるとともにサービスのクオリティーを上げるための取組について (3)「非接触」が前提となるウィズコロナ時代の窓口業務について (4)窓口業務を広告収入につなげることについて
2	新型コロナウイルス緊急支援対策事業について	(1)市民にお知らせしたい主な事業について (2)新型コロナウイルス緊急支援対策についてはより一層の周知とともに、市民に正確な情報をどのように提供するのか。
3	保育士等感染症対策相談・支援事業について	(1)事業化に至った経緯や概要について (2)どのような効果を期待しているのか。 (3)メンタルヘルスケアについて (4)SNSを活用した相談窓口の開設について
4	新型コロナウイルス感染症対策について	(1)地域外来・検査センター運営等業務委託事業について (2)インフルエンザ予防接種について
5	子どもの定期予防接種について	(1)本市の子どもの定期予防接種の接種率などの状況について (2)厚生労働省の6月8日付事務連絡への本市の対応について (3)やむを得ず定期接種対象期間を超えてしまった方に期限を延長するなどして定期接種として実施することについて

